

常夜燈型道標

ジョウヤトウガタドウヒョウ



指定日：昭和62年(1987)2月10日 種別：歴史資料

現在は西宮神社境内の南東隅にあるが、もとは本町筋すぐ南の路傍（旧市庭町）に建っていたといわれている。江戸時代、西宮神社の側には京都からの山崎通（西国街道）と、大坂からの中国街道が通る宿場町（西宮宿）があった。道標は、宿場町に面した場所に設置され、左は京都・大坂、右は兵庫に向かうことを示した。